

提供日 2026/05/22
タイトル 「静岡どぼくらぶ 若手交流会」 寄附金の募集
担当 交通基盤部 建設経済局建設業課
連絡先 建設業班 石川
TEL 054-221-3057



「静岡どぼくらぶ 若手交流会」を応援しよう！ 寄附金を募集します。

地域の安全・安心を守る建設産業を担う若手従事者のための「静岡どぼくらぶ 若手交流会」を応援してもらうため、法人・団体の皆様からの寄附金を募集します。

1 寄附金の使いみち

いただいた寄附金は、「静岡どぼくらぶ 若手交流会」の開催経費に使用させていただきます。

2 「静岡どぼくらぶ 若手交流会」について

(1) 概要

「静岡どぼくらぶ 若手交流会」とは、令和3年度に初めて開催された若手建設従事者のための交流会です。

入職後間もない若手建設従事者の孤立化、ひいては離職を防ぐため、人的ネットワークの形成及び職業観・就労意識の向上につなげる場として開催しています。

令和8年度は、7月と11月に実施を予定しています。

(2) 令和7年度実績

第1回 令和7年6月10日(火)9:00～17:00 (富士宮市内開催)

座談会等、大沢川遊砂地現場視察、計29人参加

第2回 令和7年11月14日(金)9:00～16:15 (静岡市内開催)

座談会等・現場視察・新技術交流イベントの見学、計 13人参加

第3回 令和7年11月27日(木)9:00～15:45 (牧之原市、掛川市内開催)

座談会等・現場視察、計 13人参加

※ 詳細は別紙参考

3 寄附の方法

- ・ 寄附申出書で申し込み、県からお送りする納付書により寄附する方法となります。
- ・ 法人税の算出において、寄附額の全額を損金に算入することができます。
- ・ 1口1万円から寄附が可能です。

4 募集期間

令和8年6月1日(月)から令和8年7月17日(金)まで

5 お問合せ先

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

静岡県交通基盤部建設経済局建設業課建設業班

電話番号:054-221-3058 FAX番号:054-221-3562

メールアドレス kensetsugyou@pref.shizuoka.lg.jp

※詳細は静岡県公式ホームページ「建設業のひろば」のチラシを御覧ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kokyokoji/kensetsu/1082697.html>



＼令和8年は／

静岡県誕生150周年！



Well-Being
静岡県
SHIZUOKA PREFECTURE

若手交流会①

～レクリエーション・座談会・現場視察～

令和7年6月10日（火） 9:00～17:00

- 1 レクリエーション・座談会
静岡県立朝霧野外活動センター（富士宮市根原1番地）
- 2 大沢川遊砂地工見学（富士宮市）

本年度の第1回「静岡どぼくら若手交流会」には、静岡県内各地から、計29人（うち女性は6人）の若手建設従事者の方々が参加してくれました。

レクリエーション・座談会



工事現場視察



大沢川遊砂地



オリエンテーションの後、参加者たちはニュースポーツを通して初対面の緊張をほぐしながら交流を深めました。参加者からは「一体となり交流を深めることができた」との感想をいただきました！

レクリエーションの後は、座談会を実施。建設産業に興味を持ったきっかけについて考えた後、「建設産業の担い手を確保するために、どのような取組が必要か」等のテーマで、グループごと話し合いました。

座談会の後、富士山の麓にある国内最大級の砂防施設である大沢川遊砂地に移動。大規模な土石流の流量や水位を速やかに収集する岩樋観測所や、堆積土砂が掘削された後、有効活用される流れ等について理解を深めました。

若手交流会②

～座談会等・現場視察・新技術交流イベント～

令和7年11月14日（金） 9:00～16:30

- 1 座談会
清水マリビル（静岡市清水区日の出町9番25号）
- 2 清水みなとクルーズ（清水港内）
- 3 国道1号静清バイパス工事（清水立体）見学（静岡市清水区）
- 4 新技術交流イベント見学
グランシップ（静岡市駿河区東静岡2丁目3-1）

本年度の第2回「静岡どぼくら若手交流会」には、静岡県内各地から、計13人（うち女性は1人）の若手建設従事者の方々が参加してくれました。

座談会



工事現場視察



最初に木内建設株式会社、五光建設株式会社及び鈴与建設株式会社から来ていただいた先輩職員を交えて座談会を行いました。先輩職員は現場を任せられ中堅職員として活躍する方たちです。座談会では先輩職員が若手時代苦労したことや、仕事で悩んだ際どう対処するか等、これからの自分たちにとって勉強になる話を聞くことができました！

座談会の後は、クルーズ船「ベイプロムナード号」に乗船して、清水港を遊覧しました。船内では参加者同士、綺麗な景色を眺め談笑しながら交流を深めました。

昼食後は、静岡国道事務所の方たちに御協力いただき、国道1号静清バイパス工事を見学しました。工事の説明を聞き3次元モデルで作成された完成形状を見た後、実際に床版工事の様子を間近で見ました。参加者は大規模な工事現場を真剣な眼差しで見学していました。

現場視察後は、静岡県交通基盤部主催の新技術交流イベントを見学しました。参加者は建設現場での活用が期待される数多くの最先端の建設技術について学びました。

若手交流会③

～座談会等・富士山静岡空港見学・掛川城見学～

令和7年11月27日（木） 9:00～15:45

- 1 レクリエーション・座談会
SK駅前ホール（掛川市駅前4番地の4 SKしんきんプラザ4階）
- 2 富士山静岡空港見学（牧之原市坂口3336番地4）
- 3 掛川城見学（掛川市掛川1138番地の24）

本年度の第3回「静岡どぼくら若手交流会」には、静岡県内各地から、計13人の若手建設従事者の方々が参加してくれました。

座談会

空港見学

掛川城見学等



オリエンテーションの後、レクリエーションを実施して参加者同士で協力してプレーするゲームを実施しました。

レクリエーションの後は、グループごとに分かれて座談会を実施。座談会では、「建設産業で働く上で、ずっと仕事をしたいと思えるのはどのような環境か」等のテーマについて話し合いました。人間関係やICT技術の導入、適切な工期設定等、様々な意見が出ました。

座談会の後は、富士山静岡空港を見学し県内の物流インフラについて学びました。制限区域である滑走路外周道路にて、航空機の離着陸を間近で見学しました。また、空港内の消防庁舎において化学消防車見学と乗車体験も行いました。

昼食後は掛川城の天守閣や御殿を見学し、参加者から「建築の観点から見ると面白かった」等の意見をいただきました。掛川城公園内の二の丸茶室ではお茶会を実施し、和やかな雰囲気で行った日頃の仕事での出来事等を談笑し、参加者同士親睦を深めました。